



令和元年（2019年）6月19日

令和元年度「がんばる地域応援事業」 14事業を採択しました

当町では、地域の活性化及び協働のまちづくりを推進するため、地域が取り組む自主的で主体的な地域づくり活動事業に対し、「がんばる地域応援交付金」を交付し、活動を応援しています。

審査の結果、今年度は別紙のとおり14事業（総事業費1,029,000円）の採択となりました。

1 対象者

区、部落自治会、町内企業及びおおむね町民10名以上で構成される団体であり、町内で活動するもの

2 対象事業（いずれかに合致するもの）

- 住民の安全・安心な生活の確保に資する事業
- 住民の福祉・住民支え合い事業
- 地域の魅力を活かした観光振興や産業振興事業
- 地域住民が触れ合うコミュニティ絆交流事業
- 地域の定住促進事業
- 美しい地域づくり（道路沿線の植栽や環境美化等）の事業
- 地域の担い手・人材を育成する事業
- 伝統・文化を継承する事業
- その他町長が必要と認める事業

3 交付率及び交付金額

- 1～3年目：対象経費の75%（上限150,000円）
※団体結成初年度に限り、対象経費の100%（上限15万円）としています。
- 4～10年目：対象経費の50%（上限75,000円）



立科町マスコットキャラクター
しいなちゃん

立科町公式ウェブサイト <http://www.town.tateshina.nagano.jp>

立科町 企画課 企画振興係
（課長）竹重 和明 （担当）土屋 孝大
電話：0267-88-8403
FAX：0267-56-2310
E-mail：kikaku@town.tateshina.nagano.jp

令和元年度「立科町がんばる地域応援事業」の採択状況について

- この事業は、地域の活性化及び協働のまちづくりを推進するための地域づくり活動に対し、町が補助金を交付するものです。
- 今年度も多くの申請をいただき、次の14事業が採択されました。

実施団体及び事業名一覧

(令和元年6月17日現在)

No.	実施団体名	事業名	事業年数	概要
1	桐原そばの会	そばの生産による住民の交流事業	10	桐原住民の親睦と畑の荒廃化を防止するため、そばを栽培する。そば打ち講習会により、世代を超えた交流を図る。
2	真蒲自治会	真蒲自治会 灯籠作成事業	9	灯籠貼りや灯籠飾りを通じて、自治会員相互の交流と親睦を図る。 灯籠の文字、図柄は自由で、子供の絵など募集し家族で参加できるようにする。
3	地域活性美花の会	美しい地域づくり 「花いっぱい」 環境美化推進事業	7	地域の事業者が連携し、地域住民との協働で「美しい町づくり」の一環として、県道沿線周辺に花を咲かせ、人々の心を癒し、魅力づくりを行う。
4	西町桜の会	西町桜の会	7	桜並木の景観保護。コミュニティを形成し、地域の担い手、人材の育成を図っていく。
5	JA佐久浅間株式会社 アメック	花いっぱい運動	5	R142号沿いJA立科給油所前の歩道にある花壇を整備することで、観光客及び地元の人々の目を喜ばせる。
6	たてしな歴史研究会	たてしな町民歴史公開講座	5	立科町の歴史に関する講座を企画運営し、町民及び町外の方々に、立科町の良さや歴史を再認識してもらうことで、町民の郷土愛と価値を高める。
7	粉んなもの会	粉もの料理で幸せづくり	4	農楽・食楽・語楽 其々作れるもの(大豆・小麦・お米)を収穫、製粉してアイデア料理を提供し試食して作り方を学び合う。また、情報交換も大いにして日々の生活の一助(元気・思いやり・癒し等)、明日への活力につなげる。
8	ぶらりSHINDENまち歩き実行委員会	地域のお宝再発見！ ぶらりSHINDENまち歩き	4	西塩沢地域(新田)の自然、歴史、人に光を当て、地域の魅力を再発見し、交流による活性化を図る。

9	ラビットクラブ	南裏町道沿いに花を植える	4	南裏町道沿いに花を植え、環境美化を行う。
10	カントリーロード花ぐみ	花の道づくりと自然活用学習会	3	「立科町には花と風がよく似合う」がキャッチフレーズに主要道路沿い花壇2カ所の手入れ、整備を実施し町の景観づくりをすすめてきた。花のある暮らしの良さを地域や観光に活用し、美しい町づくりを実施する。
11	芦田宿商店街エリアにぎわい創出グループ	芦田宿商店街をとにかく盛り上げよう大作戦	2	空き店舗や空き家が目立つ芦田宿商店街の活用方法を、地域住民とともに考える場を設け、そのアイデアを実行していき、新たなにぎわいを創出するきっかけづくりを行う。
12	たてしな蕎麦味会	そば打者の育成及び蕎麦食普及事業	2	立科町は蕎麦の特産地化を推進しているため、町内産のそばを活用し、蕎麦の打ち手を育成し、地産地消の実現に寄与する。
13	JOYJOYVillage	JOYファーム	1	子どもたちが立科の豊かな自然の中で過ごす機会を作る。 野菜作りを教えてもらうことで地域の方との多世代交流や、新たなコミュニティの場を構築する。 育てた野菜で、子育て世代が楽しく交流できるイベントを行う。
14	がんばれ風の子体験事業実行委員会	がんばれ風の子体験事業	1	少子高齢化が進む中で子どもたちは地域でも家庭でも体験の機会を持つことが難しくなっている。体験の機会を創出し、そこから得られる学びを支援する。